原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、原爆はおそろしいものだと改めて感じた。原爆が落とされると、熱線・衝撃波・放射線が降り注ぎ、それによって人が死んでしまうと分かった。原爆を落とす候補都市は実際に決まった広島・小倉・長崎の他にも、横浜・新潟・京都が候補になっていたことが分かった。リトルボーイの前に降下されたラジオゾンデについていたパラシュートを見た人が、原爆にパラシュートがついていたとかんちがいしたのがおもしろかった。原爆を落とした「エノラ・ゲイ」は、パイロットのお母さんの名前だということを学んだ。原爆が落とされた後、雲ができて上に動き、成層圏で横に広がって「きのこ雲」ができたということを学んだ。原爆が落とされると、多くの人が亡くなってしまうので、このような事件は二度と起きてほしくないと思った。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

義三さんの映像で見た様子や話しかたで現場の悲しさやつらさくるしかったことが強くつたわりました。
原子爆だんがおそろしいことは、知っていましたがまさか、ひょう面が7000°、中心が100万°だったなんて予想をはるかにこえていて、とてもおどろきました。
死亡する確率が40%もあり生きのこっても、放射線の後遺症などでくるしい思いをした人達を知った。
原爆のいかやその爆げきのいたみ、それを直視した義三さんたち、平和な時代に生まれて本当によかったの思った。

特定非営利活動法人原爆先生　http://hiroshima9.com　post@hiroshima9.com

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

私たちが生まれていない頃、広島ではものすごく悲しい事故がおきていたということを知った。太陽より熱いものが地球になげられて多くの人がなくなって、都市がほうかいして、確かに、原爆をなげるくらい、外国はイライラしていたのかもしれないけど、国民は関係ないし、路線がおかしかったのに、さすがにひどいと思う。今回しゅ業をして、原爆がどんなにすごいものか、またどんなにおそろしいものかがよく分かった。「きれいすぎる」とあのおじいさんが言っていたとおり、原爆で亡くなった方、または、やけどして重しょうだった方がどんなにひどいしょうにいたかがそうぞうすることができる。やっぱり戦争はよくないと思う。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

裏

名前は裏面に記入してください

原爆はとても恐しい物であると知りました。原爆は、地上600mに太陽があるものだということに驚きました。また原爆には三つの大きな威力があることに、たくさんの人が死んでしまった原因があることが分かりました。また義三さんは、とても運がよく死なないがために、とても悲惨な体験をしたなと思い、被爆者の辛さが身にしみました。なので戦争はなくさないといけないと思いました。最近は、ウクライナとロシアなどが戦争をしています。世界はウクライナを味方しているにも関らず、ロシアはつっぱしっています。このままだったら、ロシアが原爆を使うかもしれないので、平和な世界を作る必要があると思った

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「ヨシゾウ」はふつうの年よりも早く戦地に行き、さらには、班長も務めていてすごいと思った。広島で、原爆がおちてきたとき、一面がまっ白になったと言っていて、私は、よっぽどいかが強かったんだなぁと思い少し悲しくなりました。そして、その温度は7000℃だと知りました。太陽でさえ6000℃と言っていて、その温度より1000℃も高いのが目の光に落ちてくるというひさんな光景が目にうかびました。戦争は、原爆は、1つとうしただけでたくさんの人の命がうばわれてしまうと知りました

原爆先生の特別授業を受講して

裏

名前は裏面に記入してください

広島県では人口が14万人ということでとても少くてびっくりしました。あと被爆者数3万人というのを聞いてすごいはくだんだったことがわかりました。それで死亡率が40%というのがとても高くておどろきました。

原爆がはくはっしたのは、600mで大きさが200mでその温度が中心が1000℃でそとがわだけで7000℃といわれたとき署、と思いました。ゆかたけで3000℃という温度でおどろと思いました。

まだ20れいしょうていないときにくんたいに入っていくとくしゅうのいきさまがんばっていてすごいと思った。とてもきれいな広島を見てみたいのにそれをうばえてさいふまでなくしていてかわいそうだった。

原爆がおちたとき、電話きょくのトイレにいてきたときいたときとてもきせきだと思いました。

もっと原爆について調べたいと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

はじめは悲しい話だとは分かってたけど話が進んでくにつれてどんどん予想以上に悲しくなったのでなみだがでそうになりました。
原爆で広島が消えてしまったとしたときはびっくりしました なぜなら爆弾一つだけで広島が消えたからです。原爆の実験台として広島がつかわれたのがかわいそうだと思いました。
いまでも原爆しょうがいるのに苦しんでおられる人がいる原爆しょうは不治の病だと思うので原爆しょうにかかったとしてもなるべくうけてしまいです。
さいごに原爆はもうおとされないように戦争をおこさないよう気を付けたほうがいいと思った。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

もっと核兵器について知らなかったけど、原爆先生の授業で、原爆の怖さなどを知った。原爆は、爆発した所が、1つの町になるほど、原爆がきたら、大変なことになることを知った。日本は、世界で、唯一の被ばくしたことなので、やはり原爆で亡くなった人数を見て、二度と原爆をおとしたり、使ったりしてはいけないことが、よくわかった。なぜ広島に、おとされたのかなと、理由が知りたい。原爆をうけて、生きのこった人でも、いろいろなことがあり、ぜひもっと、戦争をしているかは、まだ、原爆のことなどまったくしらないことを知った。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けた感想は、一言で言うと原爆というのは本当に怖いなということです。原爆は、熱と、衝撃と、放射線が怖いというのをきいました。熱の怖さというのは、原爆がはくはつした時の表面温度は7000℃で中心が100万℃で地面の近くは3000℃になります。表面の温度の7000℃は、太陽の表面の温度より1000℃も高いです。さらにその熱で、空気がほうちょうし、真空地帯ができます。そして衝げきですが、衝げき波の速さが毎秒340mです。これは、音速より100m速いです。次の放射線ですが、これをあびると原爆しょうという病気になってしまいます。いまでもくるしんでいる人がたくさんいます。なので、ぼくは、原爆が怖いです。

原爆先生の特別授業を受講して

裏

名前は裏面に記入してください

僕が原爆先生の授業で一番印象に残ったことは、「また―!」というところです。理由は、原子爆弾が落ちる時が忠実に再現されていてちょっと声が大きすぎたけどよかったです。義三さんは十七才で戦争に行ったのはすごいと思った。広島での原爆では、たくさんの死体を見て、死臭など悲惨な現場の中で焼却作業はすごい大変だったと思う。エノラゲイの原子爆弾は、衝撃波や温度がすごくて池田さんの話で原爆しゃあた、たくさんは即死と言っていて原爆はすごいと思った。広島での原爆での死者は14万人とはすごいと思った。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は今までぼんやりとしか原爆のことを知らなかったが、今回の特別授業ではっきりと知ることができてよかった。
たとえば、当時候補になっていた都市は、広島・小倉・長崎・横浜・新潟・京都で、京都は、建物がごばん状に並んでいるため原子爆弾の効果が大きいとされていたが、京都の重要な建物を守るため除外されたことを知った。また、図かれにのっている写真で見たことがあるキノコの形をした原爆雲は、爆発によって温まった空気がぼう張しどんどん上に上がっていき、成層けんの手前で止まってできることも分かった。今も、アメリカやロシアが核兵器を持っているので絶対に使ってはいけないと思った。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

[illegible]

特定非営利活動法人原爆先生　http://hiroshima9.com　post@hiroshima9.com

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業では、色々な事を学びました。広島県に2本おちてきてとうじ原爆をもくなられた人たちは、とつぜんバーンという音が聞こえてきて大変だったと思ったし怖かったと思いました。広島の人口は35万人で被爆者は24万人死者は14万人で14万人の中の2万人は、いっしゅんで命をおとされました。爆弾をおとされる条件は、①直径5kmを超えること②平野であること③空襲がなかったということです。その中で候補になった都市は横浜新潟京都です。その中の京都は一番ちかいとおもいました。私のすんでいる町に爆弾がおちてきたら怖いなと思いました。この授業をうけて私は家族や自分、友達の大切さがわかりました。この町におちてきたらまずは自分のことを心配してひなんしたいと思いました。この授業でたくさんの事を学ばせてもらいました。

原爆先生の特別授業を受講して

裏

名前は表面に記入してください

ぼくは今までヤバイとは思っていたけど、今回の特別授業でびっくりするぐらい死者数がいたのでびっくりしたし義三さんにつらさがよく分かりました。またぼくはもし京都に原爆がおとされていたらもっとヤバイことになっていたと考えてみました。あとびっくりしたことは原爆の温度です。太陽と同じぐらい高熱という話があって義三さんがどれぐらい熱かったのか分かりました。また広島市の人口が35万人に対して被爆者が24万人死者が14万人で死亡率が40%で生きのびるのがきせきだと思いました。今もいつ戦争があるか分からないし、安心はできないと思いました

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて、原爆が投下されたときの様子についてくわしく知ることができました。また、原子爆弾投下都市の条件として直径5kmを超える大きな都市であり、平野であり、空襲がなかった都市であるということをしりました。原子爆弾の温度は、太陽よりあついということにびっくりしました。原爆にあった人は、とけて人の形でなかったというところが、少しこわかったです。他にも人がいたところには黒いしみがあったというところがとてもびっくりしました。原爆によって14万人も死んでしまったことがとても悲しかったです。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この授業を受けて、原爆などをとても知れました。そしてぼくが一番おどろいたことは、原爆の爆発の時の丸の中心部分が、100万℃、丸の周りが7000℃ということです。この7000℃は、この地球を照らしている、あの太陽の表面が6000℃で、100℃もちがうのです。そして原爆ドームなどがあった、爆心地では、地面の温度は、3000℃だったそうです。そしてその光をくらった人は、1秒もたたずにかげみたいな黒いものになってしまっている、ということです。また、原爆ドームのしたの名を「広島農業館」というそうで、とてもきれいだったものが、原爆を受けて、まっ黒になってしまうことが悲しかったです。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原ばくと[illegible]ことが[illegible]ました。原ばくの近くにいたりすれば、死ぬ、と思えていました。[illegible]なっていて、どうなっているのか考えるのがむずかしかった。原ばくを落とすときの条件があることが分かった。実験になった都地で、広島と長崎は知っていたけど、ほかに4つあることが分かった。京都に最初は落とそうとしていたのが分かった。原ばくは太陽より100℃温度が高いことが分かった。そして暑くて暑いから、ばく者は、とても、大変だったと思う。原ばくのせいで、病気になったのが、まだ治らない人がいて、やけどかけがじゃなく病気になることが分かった。ばく心地は、熱でかげができないのがおどろいた。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆が広島と長崎におとされたくさんの人々が命をおとしたのは知識としては知っていましたが実際にこのようにお話をきいたのははじめてでした。私は広島に行き原爆ドームを見てその近くに川があるのは知っていました。それがお話の中にあった元安川だったと思いました。実際に原爆が落とされた時に広島にいてその後も広島で被ばく活動をしてきた方のお話をきくと原爆の恐怖がわかりました。熱ドしょうにさらされ人が一しゅん(消えてしまったり)放射線の後遺症でずっと苦しんでる人がいたりとても強い光線によって原爆が落とされた場所が一時的に真空の状態になったこと。被爆者の一命をとりとめるために川に飛び込んだのに、その川の水が一しゅんで蒸発してしまったので川に遺体がかさなりそれを兵士が処理をしていたことがわかりました。

やっぱり原爆は怖い、と思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業で、最初がいちばんこわかったように感じました。初めて知ったことばかりでした。

でも、やっぱりいちばんこわかったのは広島から人間、小動物の建物が焼けれ[illegible]長さ、と爆発の強いかあることをきいてびっくりしました。

原子爆弾投下都市の条件が高台とか[illegible]だけで、どういう条件かはわからないのでなぜかと思いました。

また、どうして一番おそれたかで、というのは、[illegible]京都とつうことを知ったこうなったはいろいろたくさんという理由があっておそれたといっていました。広島に投下されたのは、「リトルボーイ」という爆弾で時速[illegible]でほうふつ線をえがきながら、爆発して変化したということをおぼえた。

「リトルボーイ」はパラシュートでとばされたと思えんが言っていたが、本当は目標にとどくまを観察していたラジオゾンデという物だと知った。上空600mで爆発したと聞いた時はとてもこわかったです。原爆先生の話の中で「ピカー」をたくさんいった後、「ドーン」と大きな声で言ったのでびっくりしました。

原爆先生の特別な授業でたくさんのことを教えてもらいました。印象に残っているのは「焼けて、ドロドロになっている人々のすがたを見た。そして助けようとしたら…」という話です。

私たちもこわくて、にんげんがこんなに残酷だと思ったからです。

原爆先生の特別授業を受講して

裏

名前は表面に記入してください

原子爆弾投下都市の条件の①直径5kmをこえる②平野がある③空しゅうがなかったの3つの条件があると知った。候補になった都市で横浜、新潟、京都で広島も長崎もないのにと思った。リトルボーイが爆はつしたとき、表面だけでなくなったことを聞いてあっそーと思ったけどその後に、太陽よりあついと言っていたのでびっくりしました。[illegible]ん[illegible]つくる人たちって思った。側壁波が2回あったことを知った。[illegible]原子爆弾投下したと[illegible]その後[illegible]気流ができ、うちゅうと地球の間まで雲とかが行ったと知りました。よくぞ[illegible]人に見えない人[illegible]。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業をきいて、原爆はとてもおそろしいものだと思った。原爆についてあまりしらなかったが、よくしれてよかった。戦争は、たくさんの人の命をうばうものでありひさんなできごとだと思った。原爆は、上空600mで、爆発し、地場には、3000℃の熱線がとどくことがわかり、水分は、蒸発し、爆心地には、なにものこらないことがわかった。

日本が連合国に戦争をしかけたり、もっとはやく降ふくしていれば、広島で約14万人も罪のない人が死なかったと思うと心がいたくなった。戦後、日本国憲法で、戦争はしかけないとかかれているが、戦争をしかけられることは、あるかもしれないので、とてもこわいと思った。あまりしらない戦争の原爆について、よくしれてよいけいけんになったと思う。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、あまり原爆について詳しくなかったけど、原爆先生の話を聞いて、そのこわさ、じさんこくさについてよくわかりました。よしぞうさんは、運良く生き残ったけど、被爆してしまった人の、体のやけどなどを想像するだけで、ゾっとするし、よしぞうさんの話していると性格いいことから、とても残こくだということがわかりました。

原爆の爆発したときの中心の温度を聞いて、おどろいた。周りの温度でさえも、太陽の表面温度を上回っていることを聞いて、原爆は、人間が発明した、失敗だと思いました。

原爆の記録があるところで、ぼろぼろになった体を見てふるえる人もいるのに、さらに、きれいすぎると聞いて、とてもおそろしいと思いました。

原爆のしょうげきは、四国までとどいたんだろうなーと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

/

・この前は原爆についてたくさん教えてくれて
ありがとうございました。
・今の生活が急に苦しくなったらと想像すると
とてもこわいです。
・原爆先生の話を聞いてとても話し方が
うまくてすごいなと思いました。
・これからも原爆のことを他の学校にも
教えてあげてください。
・どうもありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

/

じっさい原爆のことは、なにもなっ
てかそのひがいあった人はどう
なったか、そしてのこった人は
どう思っていたかよくわかった。
人と人との争いはよくない。
人をいためつけるしかたは、
いけない。そういうことをよく
特別授業で学んだ。
まだいきのこった人の話をきいて
でんだけ原爆というものの
はかりしれないことがよくわかった。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話で原爆がとてもこわい戦争の道具だと思いました。ただ、その原爆で何万もの人が亡くなるなんてかわいそうだなと思いました。原爆が落ちる時の音がとても大きな音だということが分かり、光がとても明るくて、人のひふがたれるなんてと思うと、今でもぞくぞくします。

私はもしも今でも戦争が続いていたり原爆が落とされたら、どんな光景と思うと、建物が骨ぐみだけになったり、コンクリートをさわったら一気にやけどしてと思うと本当にこわいなと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、原爆はどんなにこわい物なのかを知った。原爆は多くの人の命をうばうから、こんな物なければいいのにとすごく思った。広島の原爆という言葉はだいぶ聞いたことがあるけど、どんな感じになったかは全く知らなかったけど話をきいて、だいぶ理解できた。この話をきいて、もうにどと戦争をくり返したくないと思った。実さいに体験した人の話をきいてよくわかった。とうじの人はとても苦しい思いをした人だなあと思うと、心がゾクゾクする。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

7/14

まず僕の中で一番印象に残ったのは、原爆の怖さです。よく写真がある原爆のキノコ雲ももちろん怖いことですが、実際にいろんな写真や動画を見ると戦争の恐ろしさが感じられずにはいられず、戦争の恐ろしさを改めて感じました。また、音のすんさようがあり、とても怖かったです。そして、義三さんは運良く命が助かって良かったです。原子爆弾のいかが中心温度が1000000さもめるときいた時、ぼくは今まで、そんな温度をきいたことがなかったので温度のいかが考えられませんでしたが、人が灰になってしまうと聞き、原爆の恐ろしさを感じました。そして、二度とこのようなことが起きないように、このことを心にとめて生きていきたいです。

原爆先生の特別授業を受講して

裏

名前は裏面に記入してください

1

原爆がおとされたことや場所、出たちなどを多くしっていたが
原爆がおとされたときのようすやその時の熱風のことなど
くわしくお知らせてもらい知ることができたので前よりもよりいっそう
原爆、戦争そのもののひさんさを改めて知ることができました。そして現在では戦争もなくなっていることなどもふくしました。また原爆がおとされてからの土地の
人の苦しみなども改めて知ることができたので
この特別授業からは現在戦争がおこっていないが
これからも自分ができることはないか、また戦争
がおこらないように努力していくことがとても大切だと
あらためて改めて分かりました。世界で今おこっている戦争
が早くおわり世界平和になることをねがいたいなと
思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業をうけて戦争で使われた原爆によってたくさんの命がうばわれたことは知っていたがこれもたくさんの人がそこなったのを学んで絶対に戦争をしてはいけないと学んだ。また、その死体を処理する人はその死体を見ないようにしてで周りの人にも迷惑をかけないようにしたいと思いもすごい戦争はしてはいけないと思った。また、原爆を落とすとしてもすごい熱や風が起こってしまいそれでも死者をだしてしまい、それをかたずけるのも大変だったという当時の状況も原爆先生に教えてもらいとても苦しい思いをしたのがわかった

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

裏

名前は裏面に記入してください

今回は原爆の話を聞かせてくれてありがとうございました。私はふつうの生活をおくっていた人が急に一しゅんで焼け死んでしまうことがとてもおどろいたしこわかったです。さとぞうさんが体験したたくさんのけがをした人や人げんの姿と思えない人たちに囲まれて考えただけで原爆の大変さが分かりました。自分が考えていた何倍も原爆がこわいことが分かりました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の恐ろしさを知ることができた。また資料にのっていることが詳しく説明され日本人の広島への思がよく伝わった。この授業で学んだことを常に忘れず、次の世代へ受けつぎたい。

特定非営利活動法人原爆先生　http://hiroshima9.com　post@hiroshima9.com

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

授業を受けて、一番おどろいたことは、原ばくの温度についてです。正直太陽より暑いものはないと思っていたから、原ばくの温度の高さにおどろいた。ふん火やばく発などでけむりみたいなどの一番上の方が平らになる理由が昔から疑問に思っていたが、分かったのはうれしい。しょうげきはが音よりはやいことにおどろいた。旅行で広島に行ったが、もう一回広島に行き、原ばくドームを見に行きたいと思った。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争のつらさや大変さなど戦争が起きたとき、どんな体験をしたのかを言われたくない、こんな戦争はつらくて大変だなといったことが分かった。私は、戦争のことを聞いたときに、うれしいにいい暮らしができず、戦争の怖さを感じるというのを知ったときに、どれだけ戦争がおそろしいものかを知ったと思ったから。今ウクライナ[illegible]が戦争をしていて、[illegible]に戦争が起こらないようにと、うちが今できることは、やっていきたいし、戦争をまたしたくないし、平和な国にできるように努力していきたいなと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の声やマイク、息を使った話を聞き、とつぜん大きな音が鳴ったることなどがとてもこわいなと思いました。しかし、実際にその場にいた人は、大きな音がくる、と思い身構えていないし、原爆は、声や息を使っても表すことはできないものだと思うので、本当に原爆はおそろしいものだなと思いました。また、私たちは中いつの被爆者の日本の国民として大きくなったら世界や次の世代の人たちに原爆のおそろしさやこわさ、原爆が与えるえいきょうなどについて伝えていかなければいけないなと思いました。原爆の与えるえいきょうやまたは被害などはとても大きなことで、原爆一つで日常がこわれてしまうのだなと思いました。戦争はとてもこわいものだし、あってはならないものだと思いました。原爆はとてもたいはんいまで広がることが分かりました。原爆で一般市民も巻きこんでいてほしいなと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

裏

名前は表面に記入してください

原爆の怖さというものは、想像以上に恐ろしいものだと知った。現在原爆をめぐって、様々な条約が世界で結ばれていることも、このためなんだなと思った。「戦争」というものは、とても悲惨なもので、むなしいものだと思った。物語の中で「街が灰色になっていた。」というところから、原爆は、全てを焼き尽くし、人や街から、全てを奪ってしまうものだと感じた。日本はアメリカの原爆の力に守られていると言われど、もっと良いやり方はないだろうかと思った。今回の特別授業を通して、この悲惨な出来事は、後世に受け継いでいかなければならないと思った。有難うございました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

・原爆先生の特別授業を通して、原爆のおそろしさを知ることができ、原子爆だんが落とされたときから数日間のできごとも大変なものだと思った。

・特にストーリーで原爆を経験した人の実話を話したり、論理的に原爆のしくみやばくはつしたときの温度やいきおい、強さなどを具体例をあげて説明していてよく分かりました。

・なので、このような戦争やげんばくなどは、二度とおこってはいけないものであり、これからもそのようなことがおこらないように外国とのやりとりを気をつけなければならないと思いました。

・げんばくドームやげんばく資料館などのげんばくにまつわる施設に行ってみて、もっとくわしく、自分の目で実物を知りたいと思いました。

・日本人として、知っておくべきことで、げんばくのおそろしさは日本国民全員が理かいすることが大切だと思った。

・このできごとはていねいに後世に伝えていく必要があると考えました。

原爆先生の特別授業を受講して

裏

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞くまで、原爆は放射線を出すだけのものだとかんちがいしてました。けれど、話を聞いて大やけどをおう、おそろしいものだと知ることができた。それと同時に原爆を絶対におとしてはいけないと思った。そうぞうするだけで、悲さんで、つらい出来事だと思った。これから先、簡単に「原爆を落とそう」なんて、口に出して言ってほしくないなと思った。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争はやってはいけないことだということがよく分かりました。アメリカが原爆を落としたこと、原爆を落とす場所のこうほがいくつかあったこと、原爆はとてもあつくて大きいことなど原爆についてよく知ることができました。アメリカは何のために原爆を日本に落としたのか、なぜ落とす必要があったのか疑問に思いました。原爆が落ちる時の音がこわかったです。実際は、いつ落ちるか分からなかったから、私が聞いた音よりもっとこわかっただろうなと思いました。資料と原爆先生のお話で原爆が落ちた時の様子がよく分かりました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島がとりけすたいへんだったのかもわかることができた。はっきりと落ちた人たちのかをはやくこわかったって、言うと思うととてもこわいと思った。そのとうじにもたくさんたくさんと思った死体のしょりをするのに、誰かがそうさしたのだけなのだったいにかわいそうなと思った。人はとても[illegible]と思った。ものすごい[illegible]でもかわいそうかこれからこれからだっていたいということやトラックのにだいにのこしようとすると、[illegible]ばかりおちて、そのなかまたちもがくということをやってきた人はとてもたいへんなのもいたと思った。とものなかこかの県がつけたことあかり、ものうちこの県がこいになりそこに住んでいたくは、はんぶんとんでしまったのだと思いました。ぼくはこの場所は、目的地よりもっとへんかうな場所に落下したからその時にもいっぱいなことがこなり別の場所になってしまったのだと思った。今とくらべると、とても考えられないことだと思う。今の人にとってはすくわしいことだとそのとき生き残った人にとっては、どうしてもあたまのなかからはなれることのできないくらいきょうれつなおくなきおくだったと思う。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

・今まで原爆はおそろしいものだとわかっていたけれど人の型がなかったり、家や建物がまるで灰やかれさになるまでとは知らなかったので驚いた。

・原爆は表面温度が7000℃もあり地上でも3000℃になることにびっくりして、また使ってはいけない物だと思った。

・原爆ドームは昔、立派な建物だったのにあんなになってしまってとてもびっくりした。

原爆先生が息で風の音でさいけんするおはなしがすごいと思った。

・今、ロシアが戦争しているけれど日本はもういつの被爆国なのでロシアまたアメリカなどにも原爆をやめさせることが大切だと思った。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は産まれてからずっと世界は平和だなと思っていたけど、原爆先生の特別授業を受講してからその考えが変わって私が産まれてない約60年前にそんな人間が焼け死んで毎日おびえて生きていたことがよく分かりました。

人間になるはずの、ような物が変化して怖く焼け死んだ人と考えるだけで怖いし家等が焼けちゃったこともあるだろうし私は幸せな時代に産まれてよかったと思った。

原爆先生はあの日を再現して声を出したりすごくすごくすごく分かりやすかったです。

でもまだそのような戦いがおきることもあるから原爆先生のお話を聞くことでもよかった。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆については、「じゅうさのじか」くらいでしか見たことがなかったので、原爆について詳しく知っている人に間近で話を聞くことができて、原爆のこと、そのときのことを知ることができた。聞いているだけでふるえ上がるような話を聞くことができて良かった。投下された爆弾の名前や、投下した飛行機の名前などを知らなかったし、原爆の温度が太陽よりも高いということも知らなかったので知ることができて良かった。そして、「1000℃の少年」の意味が、最初は分からなかったが、話を聞いていたら、途中で意味が分かって、今まで分からなかったことが分かってスッキリした。また、意味が分かると、とてもおもしろいと感じた。